

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

経営方針「未来の子供たちに誇れる地球環境を目指し、人にやさしい街づくり」
 当社は、経営理念「常に、世界環境なども踏まえ弊社に何ができるのかを考え行動します。弊社及び社員一人一人が持続可能な社会づくりの為、継続維持可能な環境作りに取り組んでいきます。」の実現を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制への取組み	・排ガス規制をクリアした重機や車両の導入:2023年27台⇒2026年29台
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	自治体や各種団体と連携した社会貢献活動	・地域小中学校への教育物品寄贈:2023年1回/年⇒2026年1回/年の継続
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	本業に役立つ資格取得の割合(会社負担)	2023年100%負担⇒2026年100%負担の継続

<パートナーシップ>

「安心した街づくりと未来の為に」という想いのもと、お客様、従業員、地域社会、協力企業、行政、金融機関などと連携して持続可能な社会づくりに貢献いたします。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制への取組み 太陽光パネルを設置し、自社消費している。また、社用車をEVに替え、排出抑制に取り組んだことで目標を達成できた。	温室効果ガス排出量 2023年30%削減 (2020年比)	温室効果ガス排出量 2023年30%削減 (2020年比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	自治体や各種団体と連携した社会貢献活動 (2020年度取組:地域小学校への教育物品寄贈等) 毎年度、地域の小学校に寄贈し、教育に貢献できた。	年1回以上	年1回以上実施 (2021年度:網津小学校(書籍寄贈)、 2022年度:緑川小学校(書籍寄贈)、 2023年度走湯小学校(書籍寄贈))
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	本業に役立つ資格取得の割合(会社負担) 計画的に資格取得を促進。取得に係る交通費、受験料は全額負担し、目標達成できた。	2023年100%	2023年100%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。